

工 事 番 号							
設計年度	令和 3 年度	道路構造物補修・雨水管新設工事（市道宗郷39号線外） 三原市宗郷四丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
【A区間】 ・路線延長 L=195.9m 管体延長 管渠工 φ 400 L=158.4m 管体延長 管渠工 φ 600 L=28.3m 付帯工 一式 【B区間】 ・路線延長 L=141.4m 管体延長 管渠工 φ 600 L=137.7m 付帯工 一式							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市宗郷四丁目 道路構造物補修・雨水管新設工事（市道宗郷39号線外）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和2年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第39条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和2年8月広島版）『第3編 1-1-10 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム（設計金額500万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、雨水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，管布設工事2（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管，污水管
管理者	三原市水道部，三原市下水道整備課
位 置	協議による
移設時期	協議による

第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第10節 その他

1 工所用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和2年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。
また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| （1）原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| （2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| （3）応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路施設(開削工法)	A区間	式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 400mm, 600mm	m	186.7	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	186.7	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	8	レベル4
組立2号マンホール		箇所	1	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
集水樹工		式	1	レベル3
ます設置工	300×500, 400×500	式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m	390	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2	843	レベル4
殻運搬処理		m3	37	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	m2	231	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	m2	231	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2	612	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚30mm	m2	231	レベル4
管路施設(開削工法)	B区間	式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 600mm	m	137.7	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	137.7	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	2	レベル4
組立2号マンホール		箇所	1	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
集水樹工		式	1	レベル3
ます設置工	300×500	式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	280	レベル4
舗装版破碎		m ²	877	レベル4
殻運搬処理		m ³	40	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m ²	191	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m ²	191	レベル4
表層(車道・路肩部)		m ²	686	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
表層(車道・路肩部)		m2	191	レベル4
補修工		式	1	レベル2
既設マンホール補修工	R-0-1, R-0-2	式	1	レベル3
既設マンホール補修工	R-0-1, R-0-2	箇所	2	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	25	レベル4
準備費				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
試掘調査		式	1	レベル4
技術管理費				

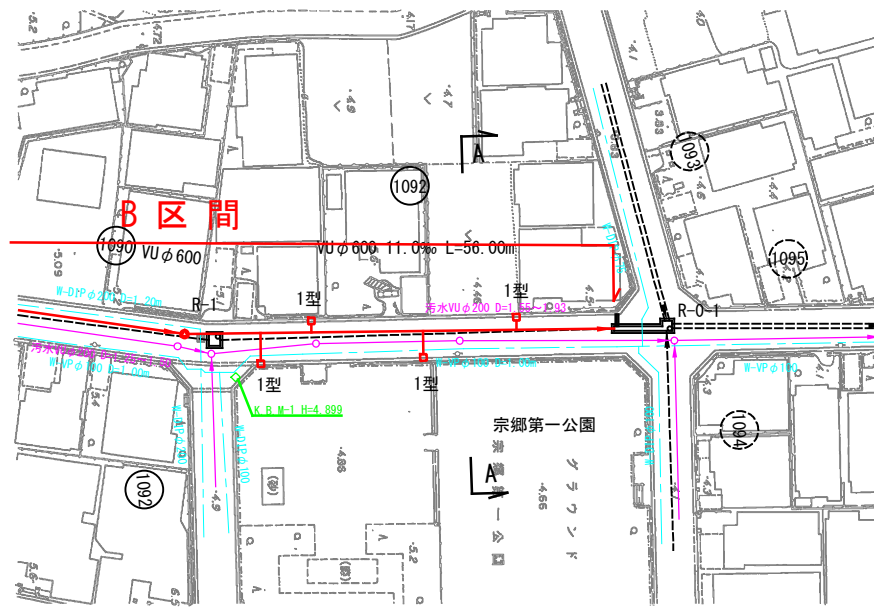
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
施工調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

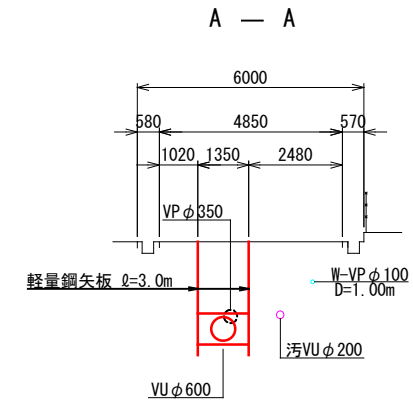
平面図 S=1/500

凡例

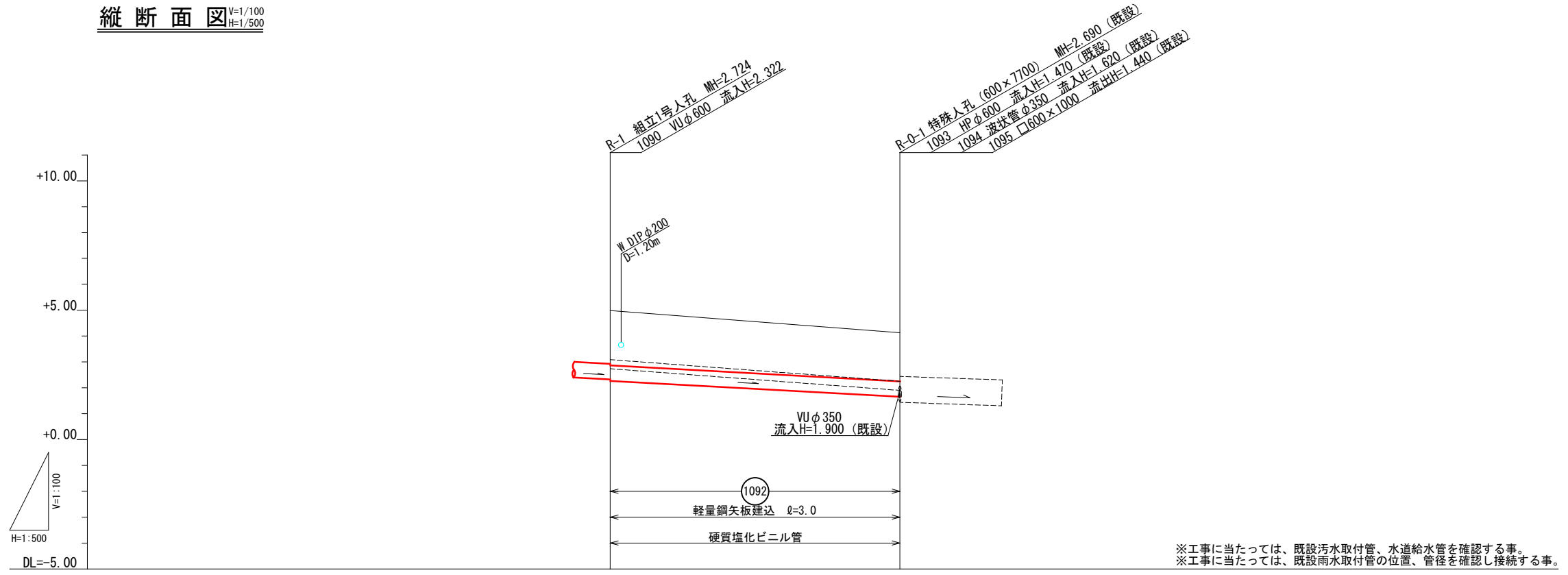
	雨水実施
	雨水既設
	水道管
	汚水既設
	組立0号人孔
	組立1号人孔
	組立2号人孔
	組立3号人孔
	組立4号人孔
	特殊人孔
	小型窰ピマンホール
	雨水巾内井、取付管



横断面図 S=1/100

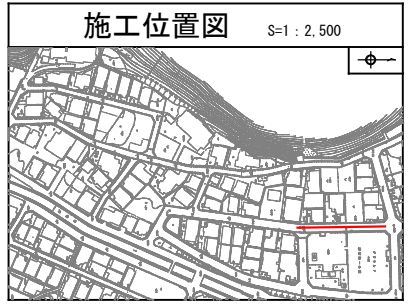


縦断面図 V=1/100
H=1/500



管径	mm	VUφ600
勾配	%	11.0
区間距離	m	56.00
計画地盤高	m	4.99 - 4.13
現況地盤高	m	4.99 - 4.13
土被り	m	2.11 - 1.87
管底高	m	2.266 - 1.650
掘削深	m	2.84 - 2.60
追加距離	m	56.00 - 0.00
測点		R-1 56.00 R-0-1 0.00

※工事に当たっては、既設汚水取付管、水道給水管を確認する事。
 ※工事に当たっては、既設雨水取付管の位置、管径を確認し接続する事。



種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	1092	φ600	開削・補助	56.00
計				56.00

令和3年度

工事名	道路構造物補修・雨水管新設工事		
工事場所	三原市 宗郷四丁目		
図面番号	1	縮尺	図示

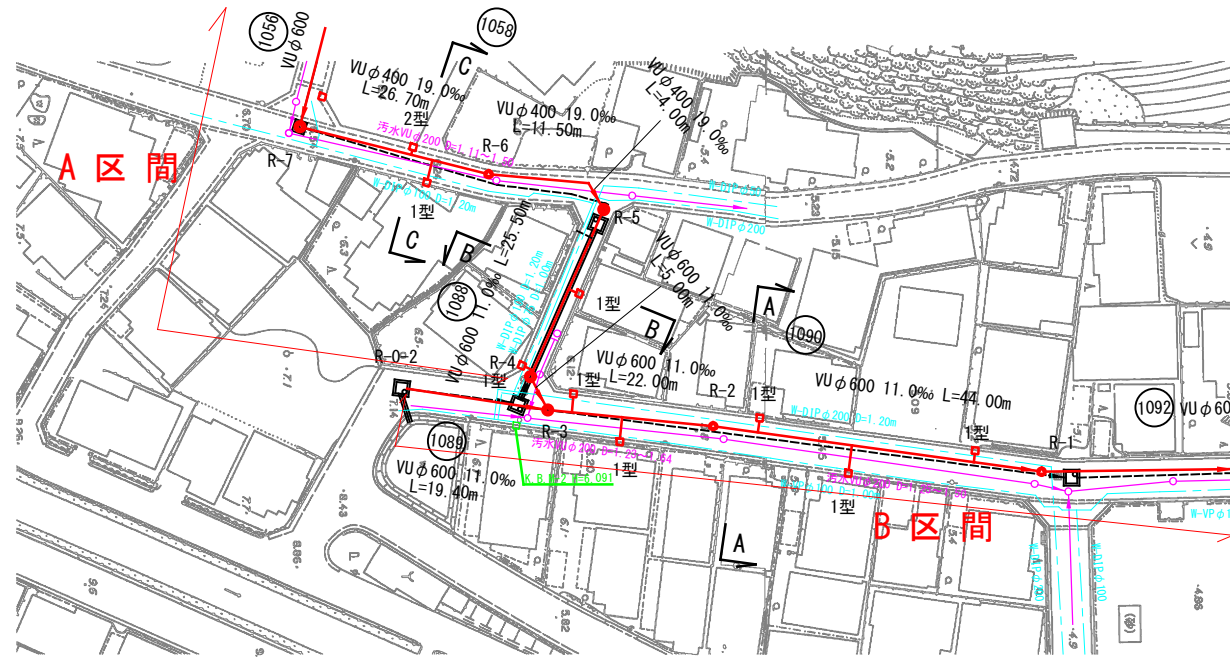
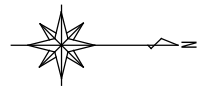
平面図・縦断面図・横断面図

三原市

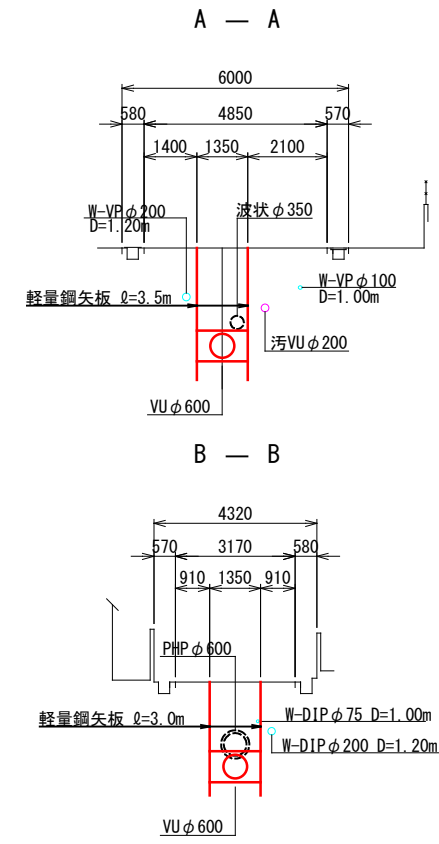
平面図 S=1/500

凡例

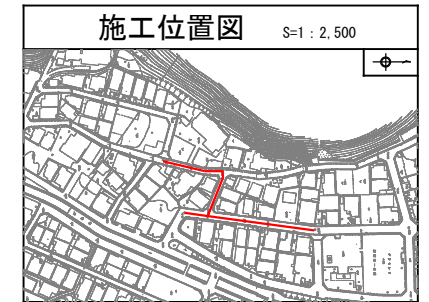
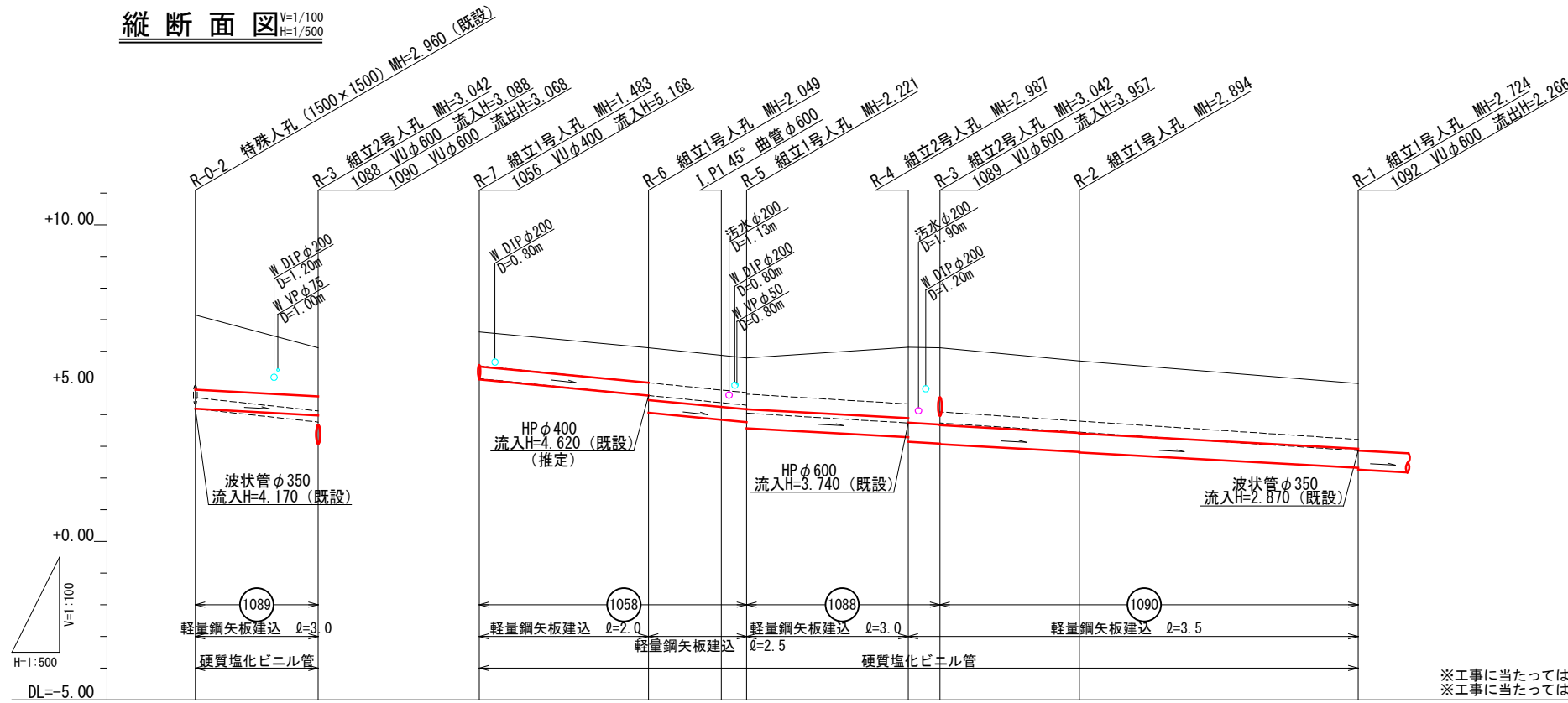
	雨水実施
	雨水既設
	水道管
	汚水既設
	組立0号人孔
	組立1号人孔
	組立2号人孔
	組立3号人孔
	組立4号人孔
	特殊人孔
	小型直マンホール
	雨水中内井、取付管



横断面図 S=1/100



縦断面図 V=1/100 H=1/500



種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	1058	φ600	開削・補助	42.20
雨水	1088	φ600	開削・補助	30.50
雨水	1089	φ600	開削・補助	19.40
雨水	1090	φ600	開削・補助	66.00
計				158.10

管径 mm	VUφ600		VUφ400		VUφ600		VUφ600				
	勾配 %	区間距離 m	勾配 %	区間距離 m	勾配 %	区間距離 m	勾配 %	区間距離 m			
11.0	11.0	19.40	11.0	19.0	11.0	11.0	11.0	11.0			
				26.70		11.50	4.00	25.50	5.00	22.00	44.00
計画地盤高	m	7.13	6.11	6.61	6.11	5.88	5.79	6.13	6.11	5.70	4.99
現況地盤高	m	7.13	6.11	6.61	6.11	5.88	5.79	6.13	6.11	5.70	4.99
土被り	m	2.35	1.54	1.07	1.08	1.63	1.61	2.37	2.43	2.26	2.05
管底高	m	4.170	3.957	5.127	4.620	3.842	3.766	3.288	3.143	2.826	2.306
掘削深	m	3.08	2.27	1.59	1.60	2.15	2.13	2.96	3.12	2.99	2.78
追加距離	m	19.40	0.00	138.70	112.00	100.50	96.80	71.00	66.00	44.00	0.00
測点		R-0-2	R-3	R-12	R-7	R-6	R-5	R-4	R-3	R-2	R-1

令和3年度	
工事名	道路構造物補修・雨水管新設工事
工事場所	三原市 宗郷四丁目
図面番号	2 縮尺 図示

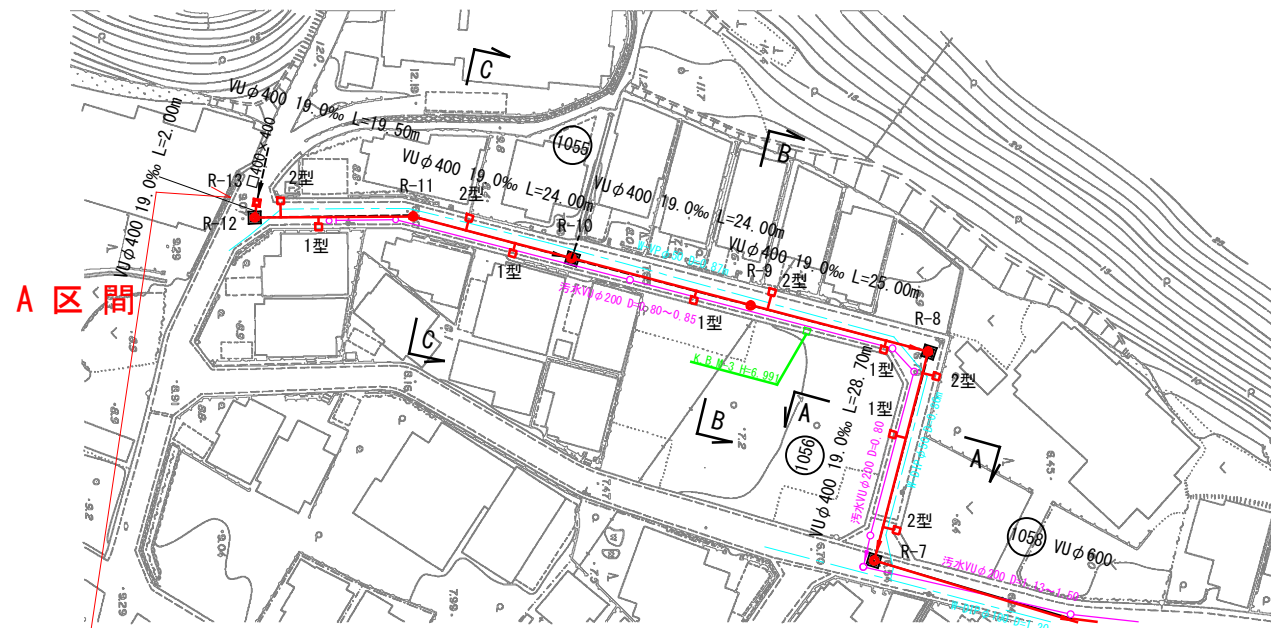
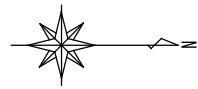
平面図・縦断面図・横断面図

三原市

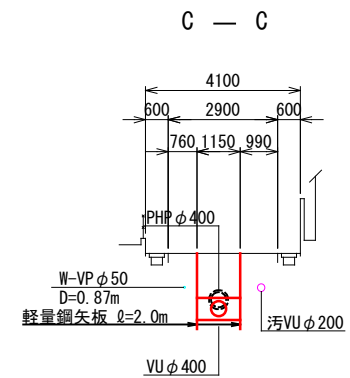
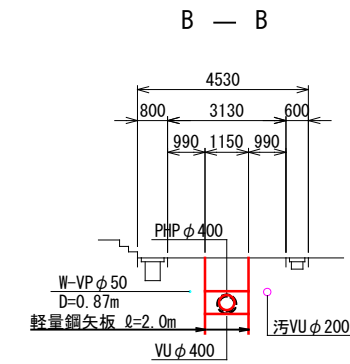
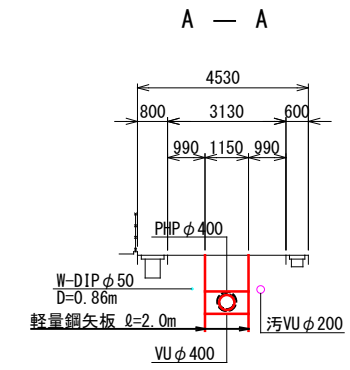
平面図 S=1/500

凡例

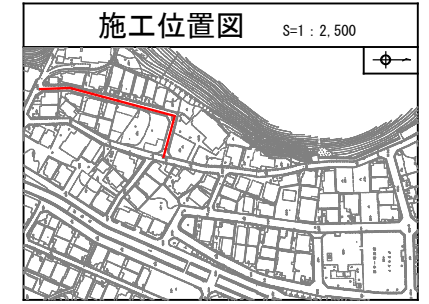
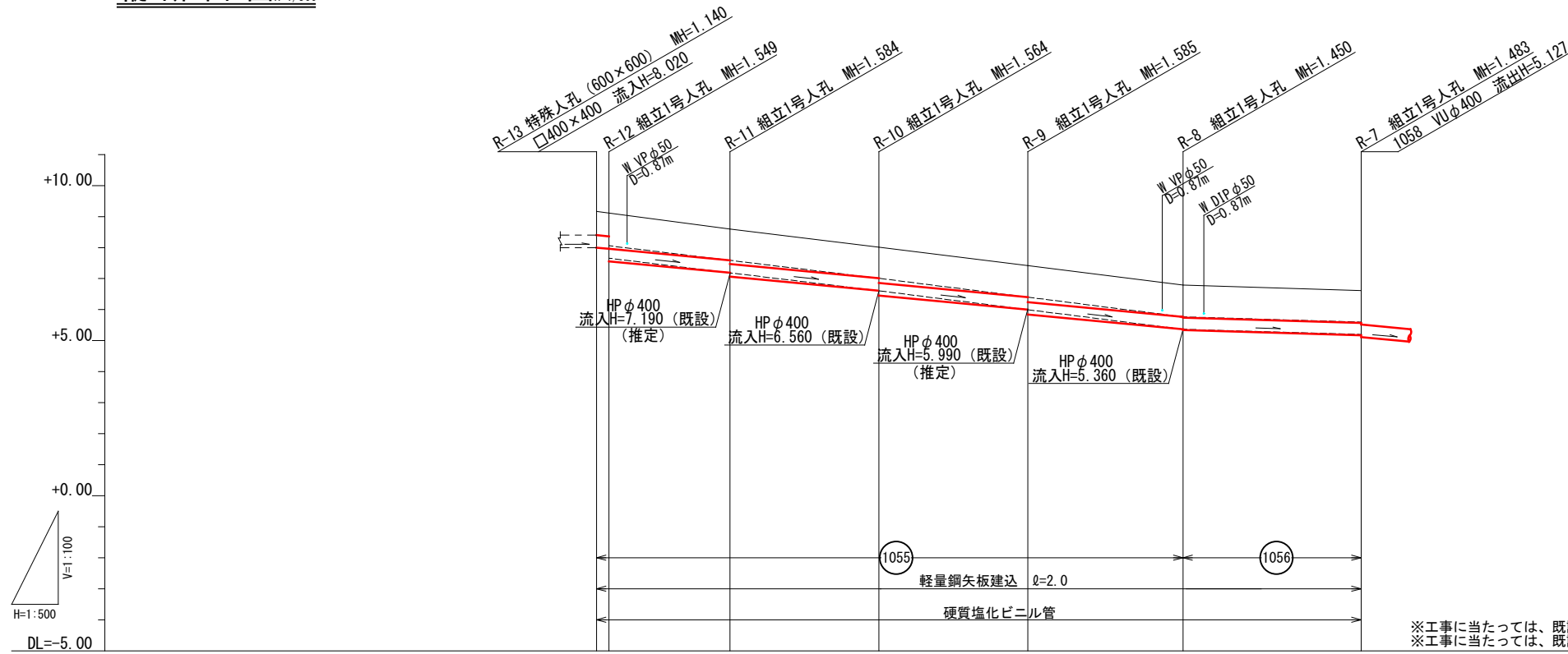
	雨水実施
	雨水既設
	水道管
	污水既設
	組立0号人孔
	組立1号人孔
	組立2号人孔
	組立3号人孔
	組立4号人孔
	特殊人孔
	小型縦ピマンホール
	雨水中内井、取付管



横断面図 S=1/100



縦断面図 V=1/100 H=1/500



※工事に当たっては、既設汚水取付管、水道給水管を確認する事。
 ※工事に当たっては、既設雨水取付管の位置、管径を確認し接続する事。

管径 mm	VUφ400							VUφ400
勾配 %	6.0							6.0
区間距離 m	2.00	19.50	24.00	19.0	24.00	25.00	28.70	
計画地盤高 m	9.16	9.11	8.60	8.01	7.42	6.79	6.61	
現況地盤高 m	9.16	9.11	8.60	8.01	7.42	6.79	6.61	
土被り m	0.73	0.72	1.00	1.04	1.18	1.02	1.03	
管底高 m	8.020	7.992	7.601	6.990	6.346	5.340	5.168	
掘削深 m	1.25	1.24	1.52	1.59	1.54	1.54	1.55	
追加距離 m	123.20	121.20	[1.59]	77.70	[1.61]	53.70	[1.62]	
測点	R-13	R-12	R-11	R-10	R-9	R-8	R-7	

種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	1055	φ600	開削・補助	28.70
雨水	1056	φ600	開削・補助	92.50
計				121.20

令和3年度

工事名	道路構造物補修・雨水管新設工事		
工事場所	三原市 宗郷四丁目		
図面番号	3	縮尺	図示

平面図・縦断面図・横断面図

三原市

— 参 考 資 料 —

令和 3 年度

道路構造物補修・雨水管新設工事(市道宗郷39号線外)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-03.06.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事(2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法) A区間					Y1101 レベル1
	1	式			
管きょ工(開削)					Y110101 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010101 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101010101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	410	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1101010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土					SG1D0002003 00
	96	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 砂					SG1D0002003 00
	97	m3			単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	310	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
投棄料					T9003 00
	310	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 呼び径 400mm,600mm					Y1101010203レベル4
	186.7	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 400mm					SG1D0006001 00
	158.4	m			単第0 -0008 表
硬質塩化ビニル管 L=4.0m 400 ゴム輪受け口直管					F0000000013 00
	40	本			
可とう継手 硬質塩化ビニル管 400 ゴム輪受け口					F0000000016 00
	16	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 600mm	28.3	m			SG1D0006001 00 単第0 -0010 表
硬質塩化ビニル管 L=4.0m 600 ゴム輪受け口直管	8	本			F0000000015 00
可とう継手 硬質塩化ビニル管 600 ゴム輪受口	4	個			F0000000017 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	186.7	m			Y1101010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	23	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0011 表
再生砂	29	m3			TTPC00011 00 *1.2632
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1101010503 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	149.9	m			単第0 -0012 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	15.5	m			単第0 -0013 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	30.5	m			単第0 -0014 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	149.9	m			単第0 -0015 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	15.5	m			単第0 -0016 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	30.5	m			単第0 -0017 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	149.9	m			単第0 -0018 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	46.0	m			単第0 -0019 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	149.9	m			単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	46.0	m			単第0 -0021 表
軽量鋼矢板賃料 l=2.0					F000000201 00
	1	式			
軽量鋼矢板賃料 l=2.5					F000000202 00
	1	式			
軽量金属支保賃料 l=2.0					F000000203 00
	1	式			
軽量金属支保賃料 l=2.5					F000000204 00
	1	式			
軽量鋼矢板賃料 l=3.0					F000000301 00
	1	式			
軽量金属支保賃料 l=3.0					F000000302 00
	1	式			
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	8	箇所			
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下					SG1D0053002 00
	8	箇所			単第0 -0022 表
人孔鉄蓋(一般) 内径600mm 受枠共					F0000000010 00
	8	組			
人孔鉄蓋(転落防止) 内径600mm 受枠共					F0000000011 00
	2	組			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	6	個			
マンホール付属品 調整リング 600×150					TH003102 00
	3	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450					TH003066 00
	4	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600					TH003068 00
	4	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900					TH003088 00
	6	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	2	個			TH003092 00
円形1号(内径900)I種 底板 H=130	8	個			TH003096 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径400用	8	個所			TH003138 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール) 400	7	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0023 表
底部工(組立式)(組立1号マンホール) 600	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0027 表
無収縮モルタル 25kg袋	5	袋			TH003190 00
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	0.12	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
組立2号マンホール	1	箇所			Y1101020203レベル4
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m以下	1	箇所			SG1D0054002 00 単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
人孔鉄蓋（一般） 内径600mm	1	組			F000000010 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
円形2号(内径1200)I種 斜壁 600×1200×450	1	個			TH011214 00
円形2号(内径1200)I種 直壁 1200×600	1	個			TH011220 00
円形2号(内径1200)I種 管取付け壁 1200×1800	1	個			TH011242 00
円形2号(内径1200)I種 底版 H=150	1	個			TH011252 00
マンホール削孔費 組立2号マンホール 呼び径 600	1	箇所			F0000000031 00
底部工(組立式)(組立2号マンホール)	1	箇所			SG1D0054001 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00

単第0 -0030 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	0.02	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
取付管およびます工	1	式			Y110104 レベル2
管路土工	1	式			Y11010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101040101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	21	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0031 表
管路埋戻	1	式			Y1101040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	12	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0033 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 砂	8	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0034 表
発生土処理	1	式			Y1101040103 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	8	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
投棄料	8	m3			T9003 00
取付管布設工	1	式			Y11010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1101040302レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	43.6	m			SG1D0006001 00 単第0 -0035 表
90°可とう支管 600×200mm自在	2	個			F0000000021 00
90°可とう支管 400×200mm自在	12	個			F0000000023 00
60°曲管 200mm	14	個			F0000000022 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径 200mm					SG1D0089002 00
集水枡工	14	箇所			単第0 -0036 表 Y3999 レベル3
ます設置工 300×500, 400×500	1	式			Y4999 レベル4
集水枡 1型 300×500	1	式			V0001 00
集水枡 2型 400×500	8	箇所			単第0 -0037 表 V0002 00
付帯工	6	箇所			単第0 -0042 表 Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y1101060101 レベル4
	390	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	390	m			SPK20040308 00 単第0 -0044 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版	843	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	843	m2			SPK20040307 00 単第0 -0045 表
殻運搬処理	37	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超))	37	m3			SPK20040146 00 単第0 -0046 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	88	t			T9006 00
舗装復旧工	1	式			Y11010603 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	231	m2			Y1101060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	231	m2			SPK20040232 00 単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	231	m2			Y1101060304 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	231	m2			SPK20040234 00 単第0 -0048 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	612	m2			Y1101060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	612	m2			SPK20040241 00 単第0 -0049 表
舗装仮復旧工	1	式			Y11010604 レベル3
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚30mm	231	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	231	m2			SPK20040241 00 単第0 -0050 表
管路施設(開削工法) B区間	1	式			Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工					Y11010101 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101010101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	530	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1101010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土					SG1D0002003 00
	120	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 砂					SG1D0002003 00
	95	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1101010103 レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	400	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料					T9003 00
管布設工	400	m3			Y11010102 レベル3
硬質塩化ビニル管 呼び径 600mm	1	式			Y1101010203 レベル4
硬質塩化ビニル管 呼び径 600mm	137.7	m			SG1D0006001 00
硬質塩化ビニル管 呼び径 600mm	137.7	m			単第0 -0010 表
硬質塩化ビニル管 L=4.0m 600 ゴム輪受け口直管	35	本			F0000000015 00
可とう継手 硬質塩化ビニル管 600 ゴム輪受け口	8	個			F0000000017 00
管基礎工					Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	1	式			Y1101010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	137.7	m			SG1D0019002 00
	19	m3			単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生砂	24	m3			TTPC00011 00 *1.2632
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	75.4	m			SG1D0033001 00 単第0 -0014 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)	66.0	m			SG1D0033001 00 単第0 -0051 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	75.4	m			SG1D0033002 00 単第0 -0017 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	66.0	m			SG1D0033002 00 単第0 -0052 表
土留支保工(軽量金属支保工)	141.4	m			SG1D0033008 00 単第0 -0019 表
土留支保工(軽量金属支保工)	141.4	m			SG1D0033008 00 単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板賃料 l=3.0	1	式			F0000000401 00
軽量鋼矢板賃料 l=3.5	1	式			F0000000402 00
軽量金属支保賃料 l=3.0	1	式			F0000000403 00
軽量金属支保賃料 l=3.5	1	式			F0000000404 00
マンホール工	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3
組立1号マンホール	2	箇所			Y1101020202レベル4
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	2	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0022 表
人孔鉄蓋(一般) 内径600mm 受枠共	2	組			F0000000010 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
人孔鉄蓋（転落防止） 内径600mm 受枠共	2	組			F000000011 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600	1	個			TH003068 00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×300	2	個			TH003070 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	2	個			TH003094 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	2	個			TH003096 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径400用	1	箇所			TH003138 00
マンホール削孔費 組立1号マンホール 呼び径 600	2	箇所			F000000030 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底部工(組立式)(組立1号マンホール) 600	2	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0027 表
無収縮モルタル 25kg袋	2	袋			TH003190 00
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	0.04	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
組立2号マンホール	1	箇所			Y1101020203レベル4
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m以下	1	箇所			SG1D0054002 00 単第0 -0029 表
人孔鉄蓋(一般) 内径600mm	1	組			F000000010 00
人孔鉄蓋(転落防止) 内径600mm 受枠共	1	組			F000000011 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00
円形2号(内径1200)I種 斜壁 600×1200×450	1	個			TH011214 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形2号(内径1200)I種 直壁 1200×600	1	個			TH011220 00
円形2号(内径1200)I種 管取付け壁 1200×1800	1	個			TH011242 00
円形2号(内径1200)I種 底板 H=150	1	個			TH011252 00
マンホール削孔費 組立2号マンホール 呼び径 600	2	箇所			F0000000031 00
底部工(組立式)(組立2号マンホール)	1	箇所			SG1D0054001 00 単第0 -0030 表
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	0.02	m2			SPK20040150 00 単第0 -0028 表
取付管およびます工	1	式			Y110104 レベル2
管路土工	1	式			Y11010401 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削					Y1101040101レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	28	m3			単第0 -0031 表
管路埋戻					Y1101040102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土					SG1D0002002 00
	20	m3			単第0 -0033 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 砂					SG1D0002002 00
	7	m3			単第0 -0034 表
発生土処理					Y1101040103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	6	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
投棄料					T9003 00
	6	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	1	式			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	35.3	m			単第0 -0035 表
90°可とう支管 600×200mm自在					F0000000021 00
	9	個			
60°曲管 200mm					F0000000022 00
	9	個			
取付管布設および支管取付工 管径 200mm					SG1D0089002 00
	9	箇所			単第0 -0036 表
集水樹工					Y3999 レベル3
	1	式			
ます設置工 300×500					Y4999 レベル4
	1	式			
集水樹 1型 300×500					V0001 00
	9	箇所			単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工					Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	1	式			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	280	m			SPK20040308 00
舗装版破碎	280	m			単第0 -0044 表 Y1101060102 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	877	m2			SPK20040307 00
殻運搬処理	877	m2			単第0 -0045 表 Y1101060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	40	m3			SPK20040146 00
【直接工事費に含まれる処分費等】	40	m3			単第0 -0046 表 #0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	94	t			T9006 00
舗装復旧工	1	式			Y11010603 レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	191	m2			Y1101060302 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	191	m2			SPK20040232 00 単第0 -0047 表
上層路盤(車道・路肩部)	191	m2			Y1101060304 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	191	m2			SPK20040234 00 単第0 -0048 表
表層(車道・路肩部)	686	m2			Y1101060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	686	m2			SPK20040241 00 単第0 -0049 表
舗装復旧工	1	式			Y11010604 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	191	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	191	m2			SPK20040241 00 単第0 -0050 表
補修工	1	式			Y2999 レベル2
既設マンホール補修工 R-0-1, R-0-2	1	式			Y3999 レベル3
既設マンホール補修工 R-0-1, R-0-2	2	箇所			Y4999 レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK20040148 00 単第0 -0038 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4	m2			SPK20040150 00 単第0 -0053 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	44	人			土木 400
交通誘導警備員B					R0369 00
	12	人			土木 600
交通誘導警備員B					R0369 00
	58	人			下水 600
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費	25	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 3.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 土木 400 単第0 -0054 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 3.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 土木 600 単第0 -0057 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 3.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 下水 600 単第0 -0060 表
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2
準備費	1	式			YZZ05001 レベル3
試掘調査	1	式			Y4999 レベル4
試掘調査費	8	箇所			V0003 00 土木 400 単第0 -0063 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
試掘調査費					V0003 00
	2	箇所			土木 600 単第0 -0063 表
試掘調査費					V0003 00
	4	箇所			下水 600 単第0 -0063 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
施工調査費					YZZ06001006 レベル4
	1	式			
管内調査工 洗浄・カメラ調査・報告書作成含む					V1000 00
	158.4	m			土木 400 単第0 -0066 表
管内調査工 洗浄・カメラ調査・報告書作成含む					V1000 00
	28.3	m			土木 600 単第0 -0066 表
管内調査工 洗浄・カメラ調査・報告書作成含む					V1000 00
	137.7	m			下水 600 単第0 -0066 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
発生土

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0034

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

タンバ締固め

SPK20040020

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.39% 労務構成比: 97.22% 材料構成比: 1.39% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,398.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンバ(ランマ) 質量60~80kg	1.39%		タンバ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.39%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
砂

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0036

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.320	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.32 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0007 表

1

日 当り

4t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	34.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=34 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 600mm

SG1D0006001

単第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.30	人			
特殊作業員	0.60	人			
普通作業員	0.60	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.30	日			単第0-0009 表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9 呼び径 600mm					

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0012 表

頁0 -0043

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0013 表

頁0 -0044

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0014 表

頁0 -0045

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0015 表

頁0 -0046

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0016 表

頁0 -0047

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0017 表

頁0 -0048

1
m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

頁0 -0055

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0024 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.61% 労務構成比:

37.84% 材料構成比: 57.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,792.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.35%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.50%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK20040149

単第0 -0026 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

混合比1:2

61.62%

材料構成比: 38.38%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
44,520.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	61.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.46%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.92%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

型枠

SPK20040150

単第0 -0028 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,479.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.14%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	32.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
発生土

SG1D0002002

単第0 -0033 表

頁0 -0065

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0032 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
砂

SG1D0002002

単第0 -0034 表

頁0 -0066

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.320	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0032 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.32 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		

施工単価表

頁0 -0070

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0038 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.50%

労務構成比:

39.86%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,481.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.25%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK20040150

単第0 -0039 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,673.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎砕石

SPK20040039

単第0 -0040 表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.81% 労務構成比: 70.75%

材料構成比: 23.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,160.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.77%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.60%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0078

舗装版切断

SPK20040308

単第0 -0044 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.29%

労務構成比:

54.24%

材料構成比: 39.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

558.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.25%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.63%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK20040307

単第0 -0045 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.77%

労務構成比:

81.96%

材料構成比:

8.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

166.23000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.77%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.27%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

施工単価表

殻運搬

SPK20040146

単第0 -0046 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要,舗装版

DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.71% 労務構成比: 37.09%

材料構成比: 15.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,623.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=22 運搬距離6.0km以下(3.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0047 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.24% 労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.53%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0047 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.24% 労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.05%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0048 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.44% 労務構成比:

30.39% 材料構成比: 59.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

541.41000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.22%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.27%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.07%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0048 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.44%

労務構成比:

30.39%

材料構成比:

59.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

541.41000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	56.36%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0086

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040241

単第0 -0049 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.81% 労務構成比:

13.91%

材料構成比: 84.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.21%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.36%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040241

単第0 -0049 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.81% 労務構成比:

13.91%

材料構成比: 84.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.98%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.05%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0088

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0050 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

43.35%

材料構成比: 56.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,248.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.32%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	55.97%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0050 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 43.35%

材料構成比: 56.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,248.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0051 表

頁0 -0090

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.1	人			
特殊作業員	3.1	人			
普通作業員	9.3	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	14.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=5 掘削深	3.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0052 表

頁0 -0091

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.2	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=5 掘削深	3.5m以下	

施工単価表

型枠

SPK20040150

単第0 -0053 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,496.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.51%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

掘削

SPK20040001

単第0 -0064 表

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 30.52% 労務構成比:

標準

58.07%

材料構成比: 11.41%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り

1,106.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	30.52%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	58.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK20040019

単第0 -0065 表

機械構成比: 10.80% 労務構成比:

上記以外(小規模)

85.21% 材料構成比: 3.99%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,469.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	10.14%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg	0.66%		タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.37%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.62%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

報告書作成

V1003

単第0 -0072 表

頁0 -0112

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管理技師 測量主任技師 (外業)	1	人			
管路調査技師 測量技師 (外業)	1	人			
管路調査助手 測量技師補(外業)	1	人			
記録メディア DVD	2	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		式			
*** 単位当たり ***	1	式			

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 管きょ工(開削)

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数量区分					合計	φ600	φ400			内訳数量表 別紙	備 考					
管路土留工	木矢板土留	【掘削深】	m	m	合 計					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
					木矢板設置工					0.0											
					木矢板取除き工					0.0											
					土留支保工	軽量金属支保工				0.0											
						木製支保工				0.0											
	建て込み簡易土留	【掘削深、掘削幅】	m	m	合 計					-	-	-	-	-	-						
					建て込み簡易土留建込工					0.0											
					建て込み簡易土留引抜き工					0.0											
					土留材賃料				0.0												
	軽量鋼矢板土留	【規格、掘削深、型式】	m	m	合 計					-	-	-	-	-	-						
					軽量鋼矢板建込工	L=2.00m				149.9		149.9									
						L=2.50m				15.5		15.5									
					軽量鋼矢板引抜き工	L=2.00m				149.9		149.9									
						L=2.50m				15.5		15.5									
					軽量鋼矢板建込工	L=3.00m				30.5	30.5										
						L=3.50m				0.0											
					軽量鋼矢板引抜き工	L=3.00m				30.5	30.5										
						L=3.50m				0.0											
					土留支保工	軽量金属支保工	1段			149.9		149.9									
						軽量金属支保工	2段			46.0	30.5	15.5									
					式	軽量鋼矢板賃料				2.0	1.0	1.0									
					親杭横矢板土留	【規格、掘削深】	m	本 枚 枚 m2 t 式	合 計					-	-	-	-	-	-		
									H形鋼打込工(フレボ-リング)				0.0								
	H形鋼打込工(ハイプロハンマ)								0.0												
	H形鋼引抜き工(ハイプロハンマ)								0.0												
	横矢板設置・撤去工								0.0												
	土留支保工	鋼製支保工							0.0												
H形鋼賃料				0.0																	
鋼矢板土留	【規格、掘削深】	m	枚 枚 枚 枚 枚 回 t 式	合 計					-	-	-	-	-	-							
				鋼矢板ハイプロハンマ打込工				0.0													
				鋼矢板ハイプロハンマ引抜き工				0.0													
				鋼矢板アースカー併用圧入工				0.0													
				鋼矢板油圧圧入工				0.0													
				鋼矢板油圧引抜き工				0.0													
				油圧式杭圧入引抜き機据付撤去工				0.0													
				土留支保工	鋼製支保工			0.0													
				鋼矢板賃料				0.0													

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 取付管およびます工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数量区分				合計	φ 600	φ 400				内訳数量表 別紙	備 考
管路土工	管路掘削	【掘削機種】	m3	m3	合 計				21.2	4.4	16.8	0.0	0.0	0.0		
					機械掘削工 (バックホウ)	粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.13	21.2	4.4	16.8						
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.28	0.0								
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.45	0.0								
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.80	0.0								
	管路埋戻	【発生土】	m3	m3	合 計				11.7	3.0	8.7	0.0	0.0	0.0		
					人力投入埋戻工		0.0									
					機械投入埋戻工	バックホウ 0.13	11.7	3.0	8.7							
						バックホウ 0.28	0.0									
						バックホウ 0.45	0.0									
	バックホウ 0.80	0.0														
	管路埋戻	【購入土(砂・改良土・碎石)】	m3	m3	合 計				7.9	1.2	6.7	0.0	0.0	0.0		
					人力投入埋戻工		0.0									
					機械投入埋戻工	バックホウ 0.13	7.9	1.2	6.7							
						バックホウ 0.28	0.0									
						バックホウ 0.45	0.0									
	バックホウ 0.80	0.0														
発生土処理	【積込み、運搬機種・距離】	m3	m3	合 計				8.2	1.1	7.1	0.0	0.0	0.0			
				発生土処分工	運搬距離 km ダンプトラック 10t	0.0										
					運搬距離 km ダンプトラック 4t	8.2	1.1	7.1								
					運搬距離 km ダンプトラック 2t	0.0										
					運搬距離 km ダンプトラック 2t・人力	0.0										
ます設置工	ます	【ます材質、規格、深さ】	式	箇所	合 計				-	-	-	-	-	-		
					個	材料費	コンクリート製	0.0								
							塩化ビニル製	0.0								
					個	蓋材料費	鋳鉄製防護蓋	0.0								
					箇所	ます設置工	コンクリート製	0.0								
							塩化ビニル製	0.0								
					箇所	ます接続工	コンクリート製	0.0								
					箇所	ます基礎工	人力	0.0								
					箇所	蓋設置工	鋳鉄製防護蓋	0.0								

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 付帯工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数量区分			合計	φ 600	φ 400		内訳数量表 別紙	備 考	
舗装撤去工	舗装版切断	【舗装種類、厚さ】	m	m	合 計			391.8	61.0	0.0	330.8	0.0	0.0	
					舗装版切断工	As版	20cm以下	391.8	61.0	330.8				
							20cm～40cm以下	0.0						
					舗装版切断工	Co版	20cm以下	0.0						
							20cm～30cm以下	0.0						
							30cm～35cm以下	0.0						
					舗装版破碎	【舗装種類、厚さ】	m2	m2	合 計			843.0	96.7	41.2
	舗装版破碎工 (バックホリ)	As版	15cm以下	843.0					96.7	41.2	514.9	190.2		
			15cm～40cm以下	0.0										
		Co版	15cm以下	0.0										
			15cm～35cm以下	0.0										
	舗装版破碎工 (大型ブレイカ)	As版	15cm以下	0.0										
			15cm～40cm以下	0.0										
		Co版	15cm以下	0.0										
			15cm～35cm以下	0.0										
	舗装版破碎工 (バックホリ直接掘削・積込)		10cm以下	0.0										
			10cm～15cm以下	0.0										
	路面切削(A)	【施工箇所、形態】	m2	m2	合 計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					路面切削工(A)	全面	6cm以下	0.0						
							6cm～12cm以下	0.0						
帯状						3cm以下	0.0							
路面切削(B)					3cm以下	10° 以下	0.0							
	10° ～20° 以下	0.0												
	20° 以上	0.0												
敷運搬処理	【舗装版種類、運搬機種・距離】	m3	m3	合 計			37.4	4.8	1.2	25.7	5.7	0.0		
				敷運搬処理工(As)	運搬距離 km ダンプトラック 10t	0.0								
					運搬距離 km ダンプトラック 4t	37.4	4.8	1.2	25.7	5.7				
					運搬距離 km ダンプトラック 2t	0.0								
					運搬距離 km ダンプトラック 2t・人力	0.0								
				敷運搬処理工(Co)	運搬距離 km ダンプトラック 10t	0.0								
					運搬距離 km ダンプトラック 4t	0.0								
					運搬距離 km ダンプトラック 2t	0.0								
					運搬距離 km ダンプトラック 2t・人力	0.0								

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 付帯工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数量区分			合計	φ600	φ400		内訳数量表 別紙	備 考			
管路土工	管路掘削	【掘削機種】	m3	m3	合 計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					機械掘削工 (バックホウ)	粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.13	0.0								
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.28	0.0								
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.45	0.0								
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.80	0.0								
	管路埋戻	【発生土】	m3	m3	合 計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					機械投入埋戻工			0.0								
						バックホウ 0.13	0.0									
						バックホウ 0.28	0.0									
						バックホウ 0.45	0.0									
	管路埋戻	【購入土(砂・改良土・碎石)】	m3	m3	合 計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					機械投入埋戻工			0.0								
						バックホウ 0.13	0.0									
						バックホウ 0.28	0.0									
						バックホウ 0.45	0.0									
発生土処理	【積込み、運搬機種・距離】	m3	m3	合 計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
				発生土処分	運搬距離 km	ダンプトラック 10t	0.0									
					運搬距離 km	ダンプトラック 4t	0.0									
					運搬距離 km	ダンプトラック 2t	0.0									
					運搬距離 km	ダンプトラック 2t・人力	0.0									
舗装復旧工	不陸整正	【施工箇所、規格】	m2	m2	合 計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					不陸整正工	車道		0.0								
								0.0								
	下層路盤	【施工箇所、路盤厚、規格】	m2	m2	合 計			231.4	41.2	0.0	190.2	0.0	0.0			
					下層路盤工	車道	再生切込碎石t=10cr	231.4	41.2		190.2					
						歩道		0.0								
	上層路盤	【施工箇所、路盤厚、規格】	m2	m2	合 計			231.4	41.2	0.0	190.2	0.0	0.0			
					上層路盤工	車道	粒調碎石t=10cm	231.4	41.2		190.2					
						歩道		0.0								
	アスファルト舗装・仮舗装	【施工箇所、舗装厚、規格、施工幅】	m2	m2	合 計			231.4	41.2	0.0	190.2	0.0	0.0			
表層工					機械施工	車道t=3cm	231.4	41.2		190.2						
						歩道	0.0									
					人力施工	5cm以下	0.0									
					0.0											

塩ビ管管布設土留め工 No.1

() 工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔間延長	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00	L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
1058	R-5 IP.1	4.00			4.00									
1058	R-6 R-6	11.50			11.50									
1058	R-7 R-7	26.70		26.70										
1056	R-8 R-8	28.70		28.70										
1055	R-9 R-9	25.00		25.00										
1055	R-10 R-10	24.00		24.00										
1055	R-11 R-11	24.00		24.00										
1055	R-12 R-12	19.50		19.50										
1055	R-13 R-13	2.00		2.00										
	計	165.40		149.90	15.50									
支保工														
1 段支保工 = 149.90 m														
2 段支保工 = 15.50 m														
3 段支保工 = m														

工 種	計 算	数 量
底部工		
インバートコンクリート	$h = 0.16 + 0.42 \times 1/2 + 0.02 = 0.39 \text{ m}$	
	$V = \pi/4 \times 0.90^2 \times 0.39$ $- \pi/4 \times 0.60^2 \times 1/2 \times 0.90 = 0.121$	0.121 m3
モルタル上塗り	$A = \pi/4 \times 0.90^2 - 0.90 \times 0.60$ $+ \pi \times 0.60 \times 1/2 \times 0.90 = 0.944$	0.944 m2
砕石基礎	$A = \pi/4 \times 1.10^2 = 0.95$	0.95 m2
上部工		
調整モルタル高	$h = 214 / 7 = 30.6$	31 mm
調整モルタル	$V = 0.464 \times 30.6 \times 7 = 99.389$	99.39 kg
型枠	$A = \pi/4 \times 0.82^2 \times 0.031 \times 7 = 0.11$	0.11 m2

取付管工 No.1

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

道路幅員 = 4.1 m ~ 4.7 m
 本管掘削幅 = 1.15 m
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

() 工区 補・単

φ 200mm

路 線 名	数 量	取付管延長		本 管 土 被	a	b	c	a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管 個	可 とう 支 管	曲 管	P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以下 箇所	鑄 鉄 製 防 護 蓋 箇所	備 考				
		箇所	箇所×延長		小計	m	m	m					m ³	箇所						箇所	箇所	個	個
		右	左		右	左	右	左					右	左						右	左	右	左
1058	右	1	1 × 4.10	4.10	1.08	0.92	0.64	4.10-0.58×0	3.52	2.0	1		1	1	3.5								
	左	1	1 × 2.65	2.65	1.08	0.92	0.64	2.65-0.58×0	2.07	1.2	1		1	1	2.1								
1056	右	1	1 × 3.15	3.15	1.04	0.90	0.64	3.15-0.58×0	2.57	1.4	1		1	1	2.6								
	左	2	2 × 3.35	6.70	1.04	0.90	0.64	6.70-0.58×0	5.54	3.0	2		2	2	5.6								
1055	右	1	1 × 3.15	3.15	1.10	0.93	0.64	3.15-0.58×0	2.57	1.4	1		1	1	2.6								
	左	1	1 × 3.35	3.35	1.10	0.88	0.64	3.35-0.58×0	2.77	1.6	1		1	1	2.8								
1055	右	1	1 × 3.15	3.15	1.09	0.92	0.64	3.15-0.58×0	2.57	1.4	1		1	1	2.6								
	左	1	1 × 2.35	2.35	1.11	0.93	0.64	2.35-0.58×0	1.77	1.0	1		1	1	1.8								
1055	右	1	1 × 3.15	3.15	1.07	0.91	0.64	3.15-0.58×0	2.57	1.4	1		1	1	2.6								
	左	1	1 × 2.35	2.35	1.07	0.86	0.64	2.35-0.58×0	1.77	1.0	1		1	1	1.8								
計		12		37.25					30.29	16.8	12		12	12	30.6								
配管延長		37.25				37.25		ブレーンエンド直管				30.6											
掘削	人力					m ³ 発生土埋戻		16.8 - (0.64×0.416×30.29)				m ³		8.7									
	BH0.13m ³	16.8				16.8		(0.64×0.416-0.216 ²)×30.29				管頂10cmまで砂埋戻し		m ³		6.7							
残土		16.8 - (8.7÷0.9)				7.1																	

取 付 管 付 帯 工 No.1

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

本管掘削幅 = 1.15 m

() 工区 補助

φ200mm

路 線 名	数 量		舗装切断工		路 盤 工		表 層 工		上段：舗装延長 下段：路盤延長
	宅 道	箇 所	列 × m	m	掘削幅 × m	m ²	掘削幅 × m	m ²	
1058	右	1			0.73 × 1.88	1.4			
	左	1			0.73 × 0.28	0.2			
1056	右	1			0.73 × 0.98	0.7			
	左	2			0.73 × 1.95	1.4			
1055	右	1			0.74 × 0.98	0.7			(1.55-1.15/2) × 1 = 0.98
	左	1			0.74 × 0.98	0.7			(1.55-1.15/2) × 1 = 0.98
1055	右	1			0.73 × 0.98	0.7			(1.55-1.15/2) × 1 = 0.98
	左	1			0.74 × 0.98	0.7			(1.55-1.15/2) × 1 = 0.98
1055	右	1			0.74 × 0.98	0.7			(1.55-1.15/2) × 1 = 0.98
	左	1			0.74 × 0.78	0.6			(1.35-1.15/2) × 1 = 0.78
1055	右	1			0.73 × 0.98	0.7			(1.55-1.15/2) × 1 = 0.98
	左	1			0.73 × 0.78	0.6			(1.35-1.15/2) × 1 = 0.78
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計						8.4			
舗装殻処分工 (t = 5cm)			0.0 × 0.05 =			m ³			
舗装殻処分工 (t = 3cm)			8.4 × 0.03 =			0.3			

塩ビ管管布設付帯工 No.1

() 工区 補・単

現況表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.20 m

道路幅員 = 6.00 m
 掘削幅 = 1.35 m

復旧表層厚 = 0.05 m
 復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t=5 cm	m	t= 10 cm (上、下路盤) A=掘削幅×延長	m ²	t=5 cm A=復旧幅×延長	m ²
1092								
1090								
1090								
1088	R-3 R-4	5.00	2 × 5.00	10.00	1.35 × 5.00	6.8	(1.35+0.91+0.91) × 5.00	15.9
1088	R-4 R-5	25.50	2 × 25.50	51.00	1.35 × 25.50	34.4	(1.35+0.91+0.91) × 25.50	80.8
1089								
	計	30.50		61.00		41.2		96.7

(アスファルト)

舗装殻処分工 t= 5cm = 96.7 × 0.05 = 4.8 m³

仮舗装殻処分工 t= 3cm = 41.2 × 0.03 = 1.2 m³

舗装殻処分工 t=3cm m³

組立1号マンホール設置工 No.1

() 工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管			副管		鉄蓋		受枠 変形防止 金具 個	調整 高 H	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 個	直壁ブロック						躯体ブロック					底版 個					
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般			転落防止	600			/			φ						φ										
																50	100	150	300	450		600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800			
			mm	m	mm	m	mm	m	組	組				個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個								
1092																																						
1090																																						
1088	R-5	2.221	VU	600	3.569	VU	400	3.766				1	1		21			1		1												1	1					

工 種	計 算	数 量
底部工		
インバートコンクリート	$h = 0.16 + 0.63 \times 1/2 + 0.02 = 0.50 \text{ m}$	
	$V = \pi/4 \times 0.90^2 \times 0.50$ $- \pi/4 \times 0.60^2 \times 1/2 \times 0.90 = 0.191$	0.191 m3
モルタル上塗り	$A = \pi/4 \times 0.90^2 - 0.90 \times 0.60$ $+ \pi \times 0.60 \times 1/2 \times 0.90 = 0.944$	0.944 m2
砕石基礎	$A = \pi/4 \times 1.10^2 = 0.95$	0.95 m2
上部工		
調整モルタル高	$h = 21 / 1 = 21.0$	21 mm
調整モルタル	$V = 0.464 \times 21.0 \times 1 = 9.744$	9.74 kg
型枠	$A = \pi/4 \times 0.82^2 \times 0.021 \times 1 = 0.01$	0.01 m2

工 種	計 算	数 量
底部工		
インバートコンクリート	$h = 0.16 + 0.63 \times 1/2 + 0.02 = 0.50 \text{ m}$	
	$V = \pi/4 \times 1.20^2 \times 0.50$ $- \pi/4 \times 0.60^2 \times 1/2 \times 1.20 = 0.396$	0.396 m3
モルタル上塗り	$A = \pi/4 \times 1.20^2 - 1.20 \times 0.60$ $+ \pi \times 0.60 \times 1/2 \times 1.20 = 1.542$	1.542 m2
砕石基礎	$A = \pi/4 \times 1.45^2 = 1.65$	1.65 m2
上部工		
調整モルタル高	$h = 37 / 1 = 37.0$	37 mm
調整モルタル	$V = 0.464 \times 37.0 \times 1 = 17.168$	17.17 kg
型枠	$A = \pi/4 \times 0.82^2 \times 0.037 \times 1 = 0.02$	0.02 m2

取付管工 No.1

() 工区 補・単

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

道路幅員 = 4.3 m ~ 6.0 m
 本管掘削幅 = 1.35 m
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

φ200mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	a	b	c	a×b×c	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	PE直管	SRB	ます設置工1.5m以下	铸铁製防護蓋	備考		
	宅	道				掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量													
	箇所	箇所×延長	小計	m	m	m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m	ケ	箇所	箇所				
1092	右																					
	左																					
1090	右																					
	左																					
1090	右																					
	左																					
1088	右	1	1 × 3.15	3.15	1.92	1.34 1.29	0.68	3.15-0.68×0	2.47	2.2	1			1	1	2.5						
	左	1	1 × 3.15	3.15	1.92	1.34 1.29	0.68	3.15-0.68×0	2.47	2.2	1			1	1	2.5						
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
計		2		6.30					4.94	4.4	2			2	2	5.0						
配管延長								m												m		
				6.30				6.30												ブレインエンド直管		5.0
掘削	人力							m ³		発生土埋戻												m ³
								4.4												4.4 - (0.69×0.416×4.94)		3.0
残土	BH0.13m ³							m ³		砂・砂基礎埋戻												m ³
				4.4				4.4														(0.69×0.416-0.216^2)×4.94
				4.4 - (3.0÷0.9)				m ³														1.1

取 付 管 付 帯 工 No.1

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

本管掘削幅 = 1.35 m

() 工区 補助

φ 200mm

路 線 名	数 量		舗 装 切 断 工		路 盤 工		表 層 工		上段：舗装延長 下段：路盤延長
	宅	道	列 × m	m	掘削幅 × m	m ²	掘削幅 × m	m ²	
1092	右								
	左								
1090	右								
	左								
1090	右								
	左								
1088	右	1			0.82 × 0.88	0.7			(1.55-1.35/2) × 1 = 0.88
	左	1			0.82 × 0.88	0.7			(1.55-1.35/2) × 1 = 0.88
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計						1.4			
舗装殻処分工 (t = 5cm)			0.0 × 0.05 =				m ³		
舗装殻処分工 (t = 3cm)			1.4 × 0.03 =				m ³		

工 種	計 算	数 量
既設マンホール補修工	R-0-1	
補強コンクリート	$\left(1.20 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 \right) \times 0.30 = 0.35$	0.35 m3
型枠	$1.20 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 + 1.23 \times 0.30 \times 2 = 1.90$	1.90 m2

工 種	計 算	数 量
既設マンホール補修工	R-0-2	
補強コンクリート	$\left(1.23 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 \right) \times 0.30 = 0.36$	0.36 m ³
型枠	$1.23 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 + 1.23 \times 0.30 \times 2 = 1.94$	1.94 m ²

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 管きょ工(開削)

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数量区分						合計	内訳数量表 別紙	備 考				
管路土留工	木矢板土留	【掘削深】	m	m	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					木矢板設置工						0.0						
					木矢板取除き工						0.0						
					土留支保工	軽量金属支保工					0.0						
						木製支保工					0.0						
	建て込み簡易土留	【掘削深、掘削幅】	m	m	合 計						-	-	-	-	-	-	
					建て込み簡易土留建込工						0.0						
					建て込み簡易土留引抜き工						0.0						
					土留材賃料					0.0							
	軽量鋼矢板土留	【規格、掘削深、型式】	m	m	合 計						-	-	-	-	-	-	
					軽量鋼矢板建込工	L=3.00m					75.4	75.4					
						L=3.50m					66.0	66.0					
					軽量鋼矢板引抜き工	L=3.00m					75.4	75.4					
						L=3.50m					66.0	66.0					
					枚					0.0							
					枚					0.0							
					回					0.0							
					土留支保工	軽量金属支保工	1段				0.0						
						軽量金属支保工	2段				141.4	141.4					
					式	軽量鋼矢板賃料				1.0	1.0						
	親杭横矢板土留	【規格、掘削深】	m	本 枚 枚 m2 t 式	合 計						-	-	-	-	-	-	
					H形鋼打込工(プレボ-リング)					0.0							
					H形鋼打込工(ハイプロハンマ)					0.0							
					H形鋼引抜き工(ハイプロハンマ)					0.0							
					横矢板設置・撤去工					0.0							
					土留支保工	鋼製支保工				0.0							
					H形鋼賃料					0.0							
鋼矢板土留	【規格、掘削深】	m	枚 枚 枚 枚 枚 回 t 式	合 計						-	-	-	-	-	-		
				鋼矢板ハイプロハンマ打込工					0.0								
				鋼矢板ハイプロハンマ引抜き工					0.0								
				鋼矢板ア-スオーガ併用圧入工					0.0								
				鋼矢板油圧圧入工					0.0								
				鋼矢板油圧引抜き工					0.0								
				油圧式杭圧入引抜き機据付撤去工					0.0								
				土留支保工	鋼製支保工				0.0								
				式	鋼矢板賃料				0.0								

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) マンホール工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数 量 区 分						合計	内訳数量表 別紙	備 考						
組立マンホール工	組立0号マンホール	【マンホール深、蓋の耐荷重】	箇所	箇所	合 計						-	-	-	-	-				
					材料費						0.0								
					式	削孔費						0.0							
					箇所	底部工						0.0							
					箇所	ブロック据付工						0.0							
	組立1号マンホール	【マンホール深、蓋の耐荷重】	箇所	箇所	箇所	合 計						-	-	-	-	-			
						材料費						2.0	2.0						
						式	削孔費						1.0	1.0					
						箇所	底部工						2.0	2.0					
						箇所	ブロック据付工						10.0	10.0					
	組立2号マンホール	【マンホール深、蓋の耐荷重】	箇所	箇所	箇所	合 計						-	-	-	-	-			
						材料費						1.0	1.0						
						式	削孔費						1.0	1.0					
						箇所	底部工						1.0	1.0					
						箇所	ブロック据付工						4.0	4.0					
	組立3号マンホール	【マンホール深、蓋の耐荷重】	箇所	箇所	箇所	合 計						-	-	-	-	-			
						材料費						0.0							
						式	削孔費						0.0						
						箇所	底部工						0.0						
						箇所	ブロック据付工						0.0						
	副管	【副管規格、副管径、段差】	箇所	箇所	箇所	合 計						-	-	-	-	-			
箇所						副管取付工						0.0							
m2						基礎砕石工						0.0							
m2						型枠工						0.0							
m3						コンクリート工						0.0							
小型マンホール工	小型マンホール	【材質、規格、マンホール深】	箇所	箇所	合 計						-	-	-	-	-				
					個	材料費						0.0							
					箇所	小型マンホール設置工	塩化ビニル製					0.0							
					箇所	蓋設置工	鋳鉄製防護蓋					0.0							
					箇所	小型マンホール設置工	レジンコンクリート製					0.0							
					m2	基礎砕石工						0.0							

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 取付管およびます工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単	数量区分						合計	内訳数量表 別紙	備考				
管路土工	管路掘削	【掘削機種】	m3	m3	合計						27.9	27.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
					機械掘削工 (バックホウ)	粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.13	27.9	27.9								
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.28	0.0									
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.45	0.0									
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.80	0.0									
	管路埋戻	【発生土】	m3	m3	合計						19.5	19.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
					人力投入埋戻工			0.0									
					機械投入埋戻工	バックホウ 0.13	19.5	19.5									
						バックホウ 0.28	0.0										
						バックホウ 0.45	0.0										
	バックホウ 0.80	0.0															
	管路埋戻	【購入土(砂・改良土・碎石)】	m3	m3	合計						7.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					人力投入埋戻工			0.0									
					機械投入埋戻工	バックホウ 0.13	7.0	7.0									
						バックホウ 0.28	0.0										
バックホウ 0.45						0.0											
バックホウ 0.80	0.0																
発生土処理	【積込み、運搬機種・距離】	m3	m3	合計						6.2	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0		
				発生土処分工	運搬距離 km ダンプトラック 10t	0.0											
					運搬距離 km ダンプトラック 4t	6.2	6.2										
					運搬距離 km ダンプトラック 2t	0.0											
					運搬距離 km ダンプトラック 2t・人力	0.0											
ます設置工	ます	【ます材質、規格、深さ】	式	箇所	合計						-	-	-	-	-	-	
					個	材料費	コンクリート製	0.0									
							塩化ビニル製	0.0									
					個	蓋材料費	鋳鉄製防護蓋	0.0									
					箇所	ます設置工	コンクリート製	0.0									
							塩化ビニル製	0.0									
					箇所	ます接続工	コンクリート製	0.0									
					箇所	ます基礎工	人力	0.0									
					箇所	蓋設置工	鋳鉄製防護蓋	0.0									

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 付帯工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単 位	数量区分						合計	内訳数量表 別紙	備考				
管路土工	管路掘削	【掘削機種】	m3	m3	合計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					機械掘削工 (バックホウ)	粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.13	0.0									
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.28	0.0									
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.45	0.0									
						粘性土・砂・砂質土・砂礫土	バックホウ 0.80	0.0									
	管路埋戻	【発生土】	m3	m3	合計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					機械投入埋戻工			0.0									
						バックホウ 0.13	0.0										
						バックホウ 0.28	0.0										
						バックホウ 0.45	0.0										
	バックホウ 0.80	0.0															
	管路埋戻	【購入土(砂・改良土・碎石)】	m3	m3	合計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					機械投入埋戻工			0.0									
						バックホウ 0.13	0.0										
						バックホウ 0.28	0.0										
バックホウ 0.45						0.0											
バックホウ 0.80	0.0																
発生土処理	【積込み、運搬機種・距離】	m3	m3	合計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
				発生土処分	運搬距離 km	ダンプトラック 10t	0.0										
					運搬距離 km	ダンプトラック 4t	0.0										
					運搬距離 km	ダンプトラック 2t	0.0										
					運搬距離 km	ダンプトラック 2t・人力	0.0										
舗装復旧工	不陸整正	【施工箇所、規格】	m2	m2	合計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					不陸整正工	車道		0.0									
								0.0									
	下層路盤	【施工箇所、路盤厚、規格】	m2	m2	合計						190.9	190.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
					下層路盤工	車道	再生切込碎石t=10cr	190.9	190.9								
						歩道		0.0									
	上層路盤	【施工箇所、路盤厚、規格】	m2	m2	合計						190.9	190.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
					上層路盤工	車道	粒調碎石t=10cm	190.9	190.9								
						歩道		0.0									
	アスファルト舗装・仮舗装	【施工箇所、舗装厚、規格、施工幅】	m2	m2	合計						190.9	190.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
表層工					機械施工	車道t=3cm	190.9	190.9									
						歩道	0.0										
					人力施工	5cm以下	0.0										
				5cm～7cm以下	0.0												

レベル1(工事区分) 管路

レベル2(工種) 付帯工

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	積算用 単位	数量計 算用単	数量区分						合計					内訳数量表 別紙	備 考	
	アスファルト舗装・中間層	【施工箇所、舗装厚、規格、施工幅】	m2	m2	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					中間層工	機械施工	車道	0.0										
							歩道	0.0										
						人力施工	5cm以下	0.0										
							5cm～7cm以下	0.0										
	アスファルト舗装・表層	【施工箇所、舗装厚、規格、施工幅】	m2	m2	合 計						685.8	685.8	0.0	0.0	0.0	0.0		
					表層工	機械施工	車道t=5cm	685.8	685.8									
							歩道	0.0										
						人力施工	5cm以下	0.0										
							5cm～7cm以下	0.0										
	コンクリート舗装	【施工箇所、舗装厚、規格、施工幅】	m2	m2	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					コンクリート舗装工	機械舗設	1車線	0.0										
							2車線	0.0										
						人力舗設	20cm未満	0.0										
							20cm以上	0.0										
	縦目地	【膨張又は収縮】	m	m	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					縦目地工		0.0											
							0.0											
	横目地	【膨張又は収縮】	m	m	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					横目地工		0.0											
							0.0											
	転圧コンクリート舗装	【施工箇所、舗装厚、規格、作業】	m2	m2	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					転圧コンクリート舗装工		0.0											
							0.0											
	溶解式区画線	【施工方法、規格、施工区間、色、厚さ】	m	m	合 計						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					溶解線区画線工 (供用区間)	実線	0.0											
						破線	0.0											
						横断線	0.0											
						矢印記号	0.0											
						文字	0.0											
					溶解線区画線工 (未供用区間)	実線	0.0											
						破線	0.0											
						横断線	0.0											
						矢印記号	0.0											
						文字	0.0											

塩ビ管管布設工 No.1

() 工区 補・単

管径 φ =	600	mm		道路幅員 =	6.00	m
現況表層厚 =	0.05	m		掘削幅 =	1.35	m
現況路盤厚 =	0.20	m	(上下路盤)	復旧表層厚 =	0.05	m
				復旧路盤厚 =	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔延長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量				管延長 m	ゴ片受 輪け受直 口管 (SRA) m	ブレド 直 ンエ管 (P E) m	マ可 ンと ホウ 継 ル手 個	備考
					人 力 m ³	B H 0.13m ³ m ³	B H 0.28m ³ m ³	B H 0.45m ³ m ³					
1092	R-0-1 R-1	56.00	0.45	2.67 2.72			201.9		55.55	52.00	3.55	2	
1090	R-1 R-2	44.00	0.45	2.85 2.90			169.3		43.10	40.00	3.10	2	
1090	R-2 R-3	22.00	0.45	3.03 3.08			90.0		20.95	20.00	0.95	2	
1088													
1088													
1089	R-3 R-0-2	19.40	0.60 0.75	2.63 2.68			68.9		18.05	16.00	2.05	2	
計		141.40					530.1		141.40 137.65	128.00	9.65	8	
本管		ゴム輪受け口片受直管 137.65 ÷ 4.00m/本 = 35 本 137.65											
土	掘削	人力掘削工	人力				m ³		合計	平均掘削深	2.83 m		
		機械掘削工	ハックホウ	0.13m ³			m ³						
		機械掘削工	ハックホウ	0.28m ³			530.1	m ³	530.1				
		機械掘削工	ハックホウ	0.45m ³			530.1	m ³	530.1				
工	埋戻	発生土	$V = 530.1 - (1.950 + 0.20) \times 1.35 \times 141.40$							119.7			
		砂埋戻し	$V = \{(0.730 \times 1.35) - (0.785 \times 0.630^2)\} \times 141.40$							95.3			
		砂基礎工	$V = 1.35 \times 0.10 \times 137.65$							19.1			
	残土								397.1	管廻り埋戻高 =	1.95 m		
										管外径 =	0.63 m		
										砂埋戻し高さ =	0.73 m		
										砂基礎高さ =	0.1 m		

塩ビ管管布設土留め工 No.1

() 工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00	L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
1092	R-0-1 R-1	56.00				56.00								
1090	R-1 R-2	44.00					44.00							
1090	R-2 R-3	22.00					22.00							
1088														
1088														
1089	R-3 R-0-2	19.40				19.40								
	計	141.40				75.40	66.00							

支保工

- 1 段支保工 = m
- 2 段支保工 = 141.40 m
- 3 段支保工 = m

塩ビ管管布設付帯工 No.1

() 工区 補・単

現況表層厚 = 0.05 m
現況路盤厚 = 0.20 m

道路幅員 = 6.00 m
掘削幅 = 1.35 m

復旧表層厚 = 0.05 m
復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t=5 cm	m	t= 10 cm (上、下路盤) A=掘削幅×延長	m2	t=5 cm A=復旧幅×延長	m2
1092	R-0-1 R-1	56.00	2 × 56.00	112.00	1.35 × 56.00	75.6	(1.35+1.02+2.48) × 56.00	271.6
1090	R-1 R-2	44.00	2 × 44.00	88.00	1.35 × 44.00	59.4	(1.35+1.40+2.10) × 44.00	213.4
1090	R-2 R-3	22.00	2 × 22.00	44.00	1.35 × 22.00	29.7	(1.35+1.40+2.10) × 22.00	106.7
1088								
1088								
1089	R-3 R-0-2	19.40	2 × 19.40	38.80	1.35 × 19.40	26.2	(1.35+1.40+2.10) × 19.40	94.1
	計	141.40		282.80		190.9		685.8

(アスファルト)							
舗装殻処分工			t= 5cm	=	685.8 × 0.05	=	34.3 m3
仮舗装殻処分工			t= 3cm	=	190.9 × 0.03	=	5.7 m3
舗装殻処分工			t=3cm				m3

組立1号マンホール設置工 No.1

() 工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管			副管		鉄蓋		受枠 変形 防止 金具 個	調整 高 H	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 個	直壁ブロック						躯体ブロック					底板 個		
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般			転落 防止	600			/			φ						φ							
																50	100	150	300	450		600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800
1092	R-1	2.724	VU	600	2.266	VU	600	2.322				1	1	24				1																1	1
1090	R-2	2.894	VU	600	2.806	VU	600	2.826				1	1	44						1													1	1	
1088																																			
計						削孔	VU100	箇所				2	2	68	4			1	1				2										2	2	
ブロック据付		2.0m以下					箇所							1箇所当り	インパットコンクリート							m3													
		2.0~3.0m以下		2			箇所								モルタル上塗り							m2													
		3.0~4.0m以下					箇所								砕石基礎							m2													

三原市

工 種	計 算	数 量
底部工		
インバートコンクリート	$h = 0.16 + 0.63 \times 1/2 + 0.02 = 0.50 \text{ m}$	
	$V = \pi/4 \times 0.90^2 \times 0.50$ $- \pi/4 \times 0.60^2 \times 1/2 \times 0.90 = 0.191$	0.191 m3
モルタル上塗り	$A = \pi/4 \times 0.90^2 - 0.90 \times 0.60$ $+ \pi \times 0.60 \times 1/2 \times 0.90 = 0.944$	0.944 m2
砕石基礎	$A = \pi/4 \times 1.10^2 = 0.95$	0.95 m2
上部工		
調整モルタル高	$h = 68 / 2 = 34.0$	34 mm
調整モルタル	$V = 0.464 \times 34.0 \times 2 = 31.552$	31.55 kg
型枠	$A = \pi/4 \times 0.82^2 \times 0.034 \times 2 = 0.04$	0.04 m2

組立2号マンホール設置工 No.1

() 工区 補・単

路線名	人孔 番号	人孔 深	流出管			流入管			副管		鉄蓋		受枠 変形 防止 金具 個	調整 高 H	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 個	直壁ブロック						躯体ブロック					底版 個		
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般			転落 防止	600			/			φ						φ							
																50	100	150	300	450		600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800
																個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		個	個
1090	R-3	3.042	VU	600	3.068	VU	600	3.088				1	1	42		2		1				1									1	1			
1088																																			
計						削孔	VU100 VU150 VU600					1	1	42		2		1				1								1	1				
ブロック据付	2.0m以下				箇所						1箇所当り		インパットコンクリート								m3														
	2.0~3.0m以下				箇所										モルタル上塗り								m2												
	3.0~4.0m以下		1		箇所										砕石基礎								m2												

工 種	計 算	数 量
底部工		
インバートコンクリート	$h = 0.16 + 0.63 \times 1/2 + 0.02 = 0.50 \text{ m}$	
	$V = \pi/4 \times 1.20^2 \times 0.50$ $- \pi/4 \times 0.60^2 \times 1/2 \times 1.20 = 0.396$	0.396 m3
モルタル上塗り	$A = \pi/4 \times 1.20^2 - 1.20 \times 0.60$ $+ \pi \times 0.60 \times 1/2 \times 1.20 = 1.542$	1.542 m2
砕石基礎	$A = \pi/4 \times 1.45^2 = 1.65$	1.65 m2
上部工		
調整モルタル高	$h = 42 / 1 = 42.0$	42 mm
調整モルタル	$V = 0.464 \times 42.0 \times 1 = 19.488$	19.49 kg
型枠	$A = \pi/4 \times 0.82^2 \times 0.042 \times 1 = 0.02$	0.02 m2

取付管工 No.1

() 工区 補・単

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

道路幅員 = 4.3 ~ 6.0 m
 本管掘削幅 = 1.35 m
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

φ200mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	掘削		掘削延長		掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管		曲管	PE直管	SRB	ます設置工1.5m以下	铸铁製防護蓋	備考	
	宅	道				掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量						90°	60°							
	箇所	箇所×延長	小計	m	m	m	m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m	箇所	箇所					
1092	右	2	2 × 4.55	9.10	1.99	1.37	0.68	9.10-0.68×0	7.74	6.9	2				2	2	7.8						
	左	2	2 × 3.25	6.50	1.99	1.37	0.68	6.50-0.68×0	5.14	4.6	2				2	2	5.2						
1090	右	1	1 × 4.35	4.35	2.17	1.46	0.69	4.35-0.68×0	3.67	3.6	1				1	1	3.7						
	左	2	2 × 3.65	7.30	2.17	1.46	0.69	7.30-0.68×0	5.94	5.8	2				2	2	6.0						
1090	右	1	1 × 4.35	4.35	2.35	1.55	0.70	4.35-0.68×0	3.67	3.9	1				1	1	3.7						
	左	1	1 × 3.65	3.65	2.35	1.55	0.70	3.65-0.68×0	2.97	3.1	1				1	1	3.0						
1088	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
	右																						
	左																						
計		9		35.25					29.13	27.9	9				9	9	29.4						
配管延長								m														m	
				35.25				35.25														29.4	
掘削	人力							m ³		発生土埋戻												m ³	
								27.9														19.5	
	BH0.13m ³							m ³		砂・砂基礎埋戻												m ³	
				27.9				27.9														7	
残土								m ³														m ³	
								27.9 - (19.5 ÷ 0.9)														6.2	

取付管付帯工 No.1

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

本管掘削幅 = 1.35 m

() 工区 補助

φ200mm

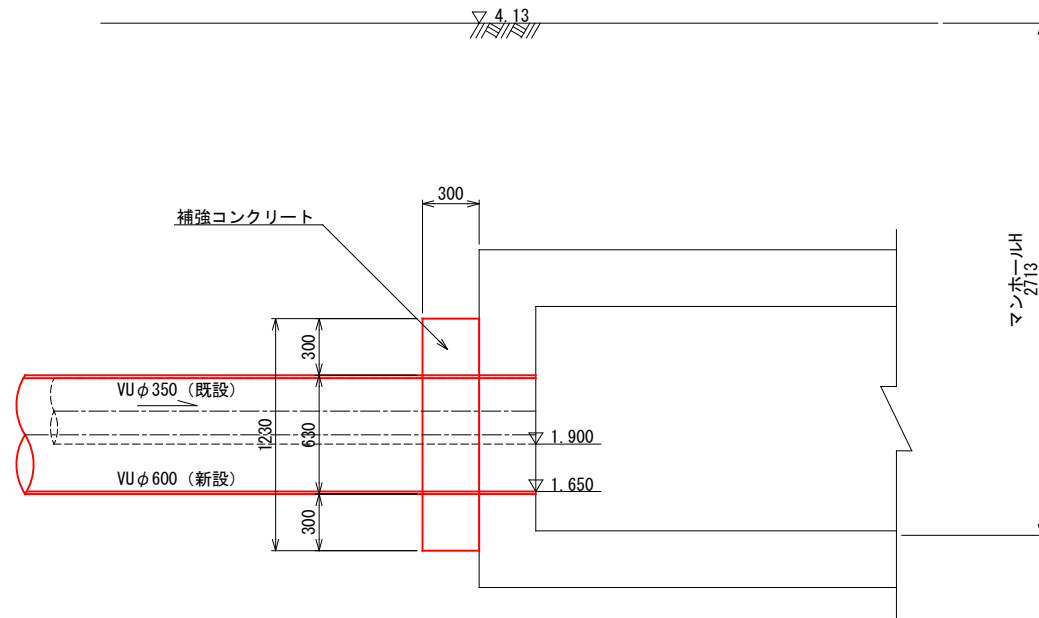
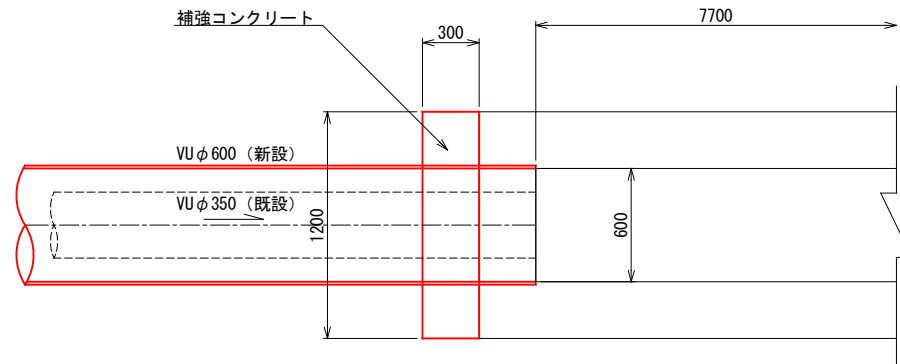
路 線 名	数 量		舗装切断工		路 盤 工		表 層 工		上段：舗装延長 下段：路盤延長
	宅 道	箇 所	列 × m	m	掘削幅 × m	m ²	掘削幅 × m	m ²	
1092	右	2			0.82 × 4.95	4.1			
	左	2			0.82 × 2.05	1.7			
1090	右	1			0.84 × 2.08	1.7			
	左	2			0.84 × 2.75	2.3			
1090	右	1			0.86 × 2.08	1.8			(2.75-1.35/2) × 1 = 2.08
	左	1			0.86 × 1.38	1.2			(2.05-1.35/2) × 1 = 1.38
1088	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計						12.8			
舗装殻処分工 (t = 5cm)			0.0 × 0.05 =				m ³		
舗装殻処分工 (t = 3cm)			12.8 × 0.03 =				m ³	0.4	

工 種	計 算	数 量
既設マンホール補修工	R-0-1	
補強コンクリート	$\left(1.20 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 \right) \times 0.30 = 0.35$	0.35 m3
型枠	$1.20 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 + 1.23 \times 0.30 \times 2 = 1.90$	1.90 m2

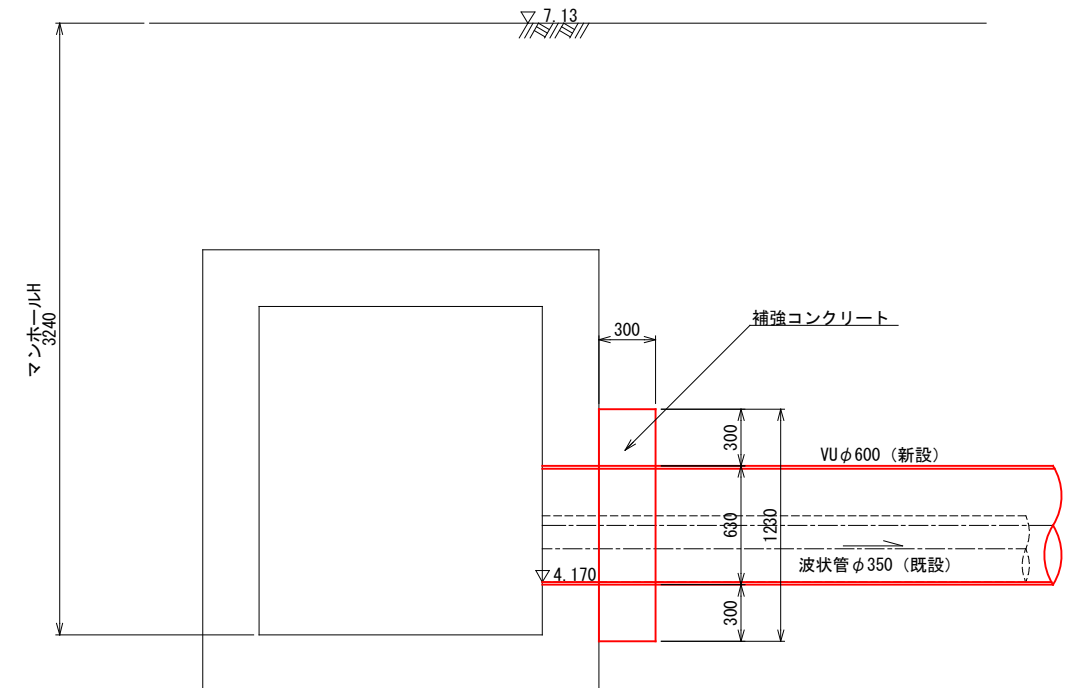
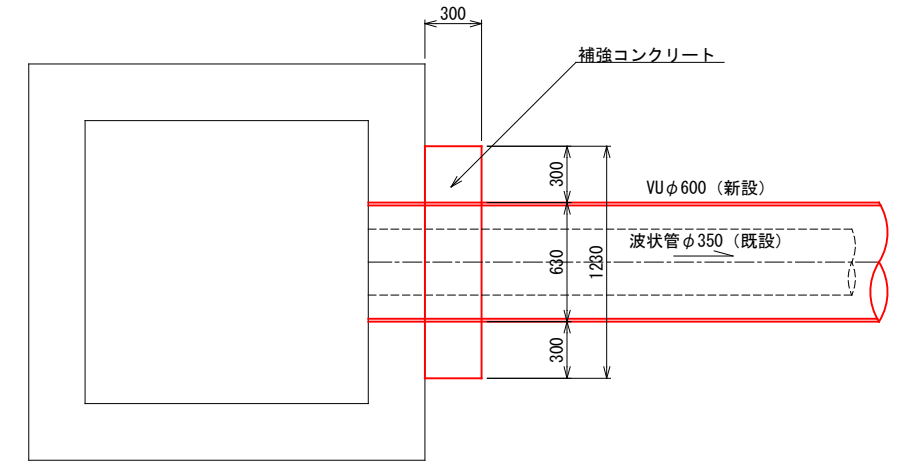
工 種	計 算	数 量
既設マンホール補修工	R-0-2	
補強コンクリート	$\left(1.23 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 \right) \times 0.30 = 0.36$	0.36 m ³
型枠	$1.23 \times 1.23 - \frac{\pi}{4} \times 0.63^2 + 1.23 \times 0.30 \times 2 = 1.94$	1.94 m ²

既設マンホール補修工 S=1:20

R-0-1特殊マンホール (600×7700)



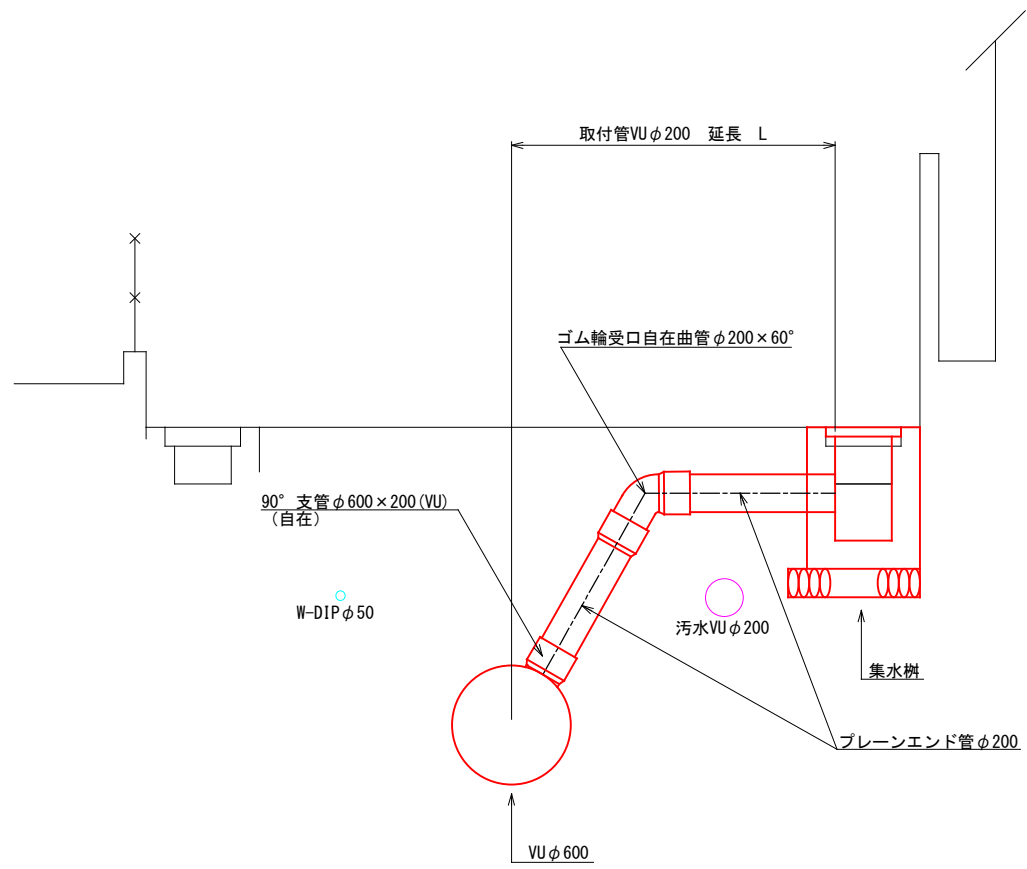
R-0-2特殊マンホール (1500×1500)



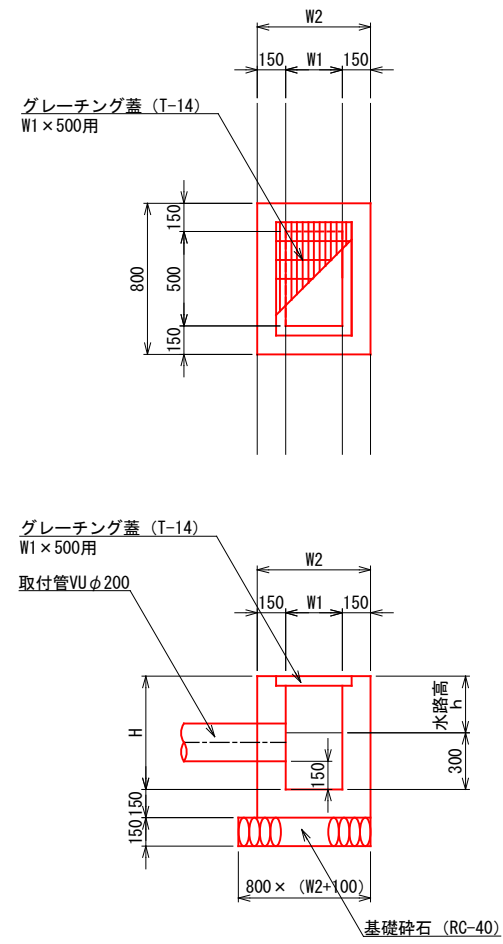
令和3年度			
工事名	道路構造物補修・雨水管新設工事		
工事場所	三原市 宗郷四丁目		
図面番号	4	縮尺	図示
既設マンホール補修工			
三原市			

排水施設構造図 S=1:20

取付管標準図



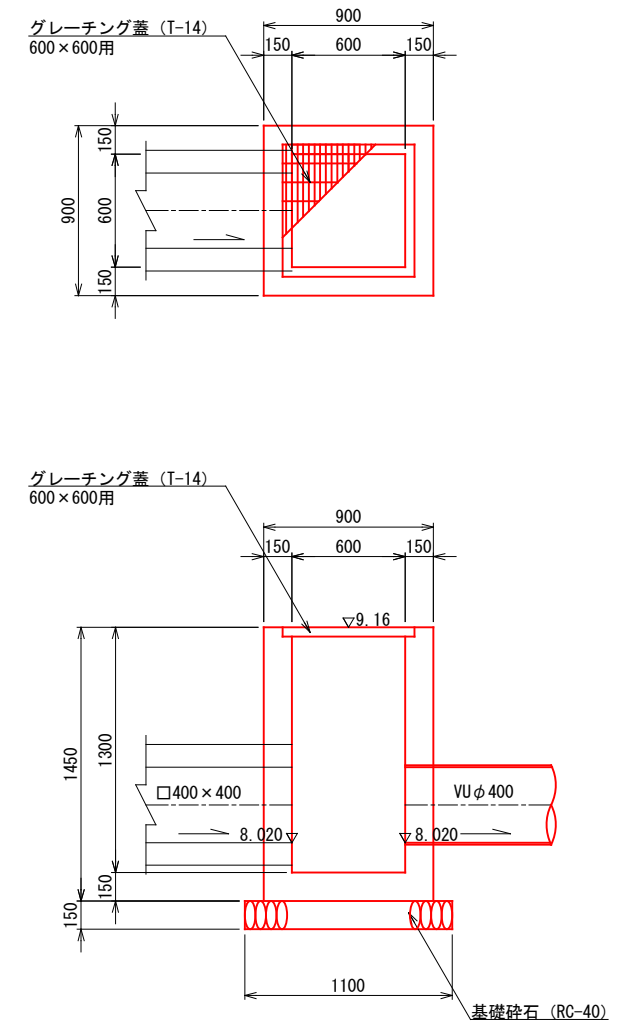
集水樹構造図



寸法表 (mm)

形式	W1	W2	h	H
1型	300	600	300	600
2型	400	700	600	900

R-13特殊人孔構造図



令和3年度			
工事名	道路構造物補修・雨水管新設工事		
工事場所	三原市 宗郷四丁目		
図面番号	5	縮尺	図示
排水施設構造図			
三原市			

位置図

